

将来像実現のためのアプローチ

めざす姿

新たな産業の創出

- ・関西の成長を象徴的にけん引
- ・世界共通の社会課題の解決にビジネスで貢献

×

産業構造の転換

- ・社会の変化に伴うニーズの多様化へ適応
- ・主として関西の中堅・中小企業の強靱化による持続的な成長

×

関西産業の魅力向上

- ・働き、チャレンジする魅力あふれる市場
- ・多様な人材が十分に能力を発揮

成し遂げたい関西のチャレンジ

関西チャレンジ①

- ・関西が優位性を持つ分野を伸ばし、地元産業がもつ優れた技術等も結集し、生産効率の高いエコシステムを確立
- ・それを強み(求心力)に、国内外から、新たな集積、さらなるチャレンジが連続

関西チャレンジ②

関西産業が誇る技術、製品、サービス等を活用して、時代が求める新たな価値を創出

関西チャレンジ③

関西産業が誇る技術、製品、サービス等を、より広く、より多く、より深く提供

関西チャレンジ④

世界の時流をとらえ、変化に柔軟に対応できる関西の産業基盤の強化(産業OSのアップグレード)

関西チャレンジ⑤

チャレンジ人材を惹きつける、多様な価値観、生活スタイルに応じた柔軟な働き方の実現

関西産業が、さらに前進、成長していくためのキーワード、キーアクション

2025年大阪・関西万博

関西広域連合「関西パビリオン」をゲートウェイとした発信・誘客

スタートアップ

イノベーションをリードする、新進気鋭のスタートアップが集積

クラスター

様々なプレイヤーとの協業・共創

進取の気性

常識にとらわれないチャレンジ

コアコンピタンス

関西のオリジナリティ(強み、ポテンシャル)を活用・発展

オープンイノベーション

フルセット主義、自前主義から脱皮し、迅速かつ効率的に新たな価値を創造

レジリエンス

予見できない様々な変化の中にもチャンスを見出すたかかさ、しなやかさ

ケイパビリティ

SDGs、脱炭素、ダイバーシティ、デジタル化などにしっかり対応した競争力を備えた産業構造の構築

万博のインパクトを活かした様々な機会創出(拡張万博)

どこよりも新たなチャレンジがしやすい、魅力的なスタートアップエコシステムの確立

大学等と連携したチャレンジ精神にあふれる起業家育成(アントレプレナーシップ教育)

クラスターのビジョン、取り組み、実績をアピールし、共感を生み、さらなるプレイヤー(チャレンジャー)を呼び込む好循環

世界で一目置かれる関西の強み(成長のけん引役)を確立

産学官の多様なプレイヤー(チャレンジャー)が交流し、化学反応を生み出す機会と場の提供

様々なチャレンジを支える産学官プラットフォーム機能

プレイヤー(チャレンジャー)のニーズに最適な実証フィールドの提供

各地域特有の資源の多様性を魅力として活かしたプロモーション

市場としてのインバウンドへのさらなる訴求

6次産業化など、より強い産業へのチャレンジ

サプライチェーン(取引先)、働き手に選ばれる企業経営

リスキリングによる産業人材のアップグレード

生産者目線ではなく、ユーザー目線のDX・CXの推進

関西広域連合は、関西産業の成長に向け、固有の4つのバリュー(存在価値)を発揮し、「キーアクション」の効果を高める

● スケールメリット(規模の経済、域内最適化)

構成府県市が同じ目的をめざす取り組みを、関西広域連合が集約し一元的に実施することで効率・効果を高める

×

● シナジー(協働、相乗、相互補完)

構成府県市のそれぞれの強み・得意分野などを、関西広域連合域内で掛け合わせることで、単独実施以上の効果を生み出す

×

● スピルオーバー(波及、浸透)

構成府県市の独自の取り組みを、関西広域連合域内で共有し、共感をひろげ、取り組みを水平展開することで広い効果をめざす

×

● ダイバーシティ(多様性、地域特性)

構成府県市の個性、特性を、関西広域連合として重ね合わせることで、その良さを際立たせ、また個性の集合体としての多様な魅力を発信する